



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 株式会社ブイキューブ 上場取引所 東
 コード番号 3681 URL http://jp.vcube.com
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 間下 直晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 山本 一輝 TEL 03(5475)7250
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後 EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	3,009	△16.6	445	△34.3	104	△73.2	80	△78.3	31	△89.4
2022年12月期第1四半期	3,608	7.5	677	△36.3	390	△52.4	370	△53.6	300	△61.8

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 181百万円 (△75.1%) 2022年12月期第1四半期 730百万円 (△9.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	1.31	1.30
2022年12月期第1四半期	12.37	12.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第1四半期	17,707	6,086	33.7	245.82
2022年12月期	16,891	5,989	34.9	243.12

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 5,966百万円 2022年12月期 5,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	-	0.00	-	4.00	4.00
2023年12月期	-	-	-	-	-
2023年12月期(予想)	-	0.00	-	4.00	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同期増減率)

	売上高		調整後 EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,200	△6.2	1,020	△19.7	350	△48.0	320	△49.4	180	△65.3	7.42
通期	12,500	2.2	2,150	10.5	700	3.7	600	△2.0	350	316.7	14.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	24,737,400株	2022年12月期	24,737,400株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	466,472株	2022年12月期	466,472株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	24,270,928株	2022年12月期1Q	24,270,957株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
売上高	3,608,939	3,009,897	△599,042	△16.6%
営業利益	390,408	104,626	△285,782	△73.2%
経常利益	370,672	80,509	△290,163	△78.3%
親会社株主帰属四半期純利益	300,333	31,779	△268,554	△89.4%

当第1四半期連結累計期間においては、主に国内の製菓業界の講演会の市場縮小の影響の他、北米におけるリアル回帰による影響が続いていること、及び企業向けの防音型コミュニケーションブースの設置販売が一巡したことから、売上高は前年同期比で16.6%減少いたしました。

営業利益については、インフレや円安によるコスト増加の影響を受け、前年同期比73.2%減の104,626千円となりました。

営業外損益及び特別損益においては、支払利息11,785千円（前年同期比8.3%減）及び投資有価証券評価損18,592千円（前年同期は計上なし）を計上いたしました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

I. エンタープライズDX事業

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
売上高	1,245,126	1,172,168	△72,958	△5.9%
セグメント利益	257,959	190,098	△67,861	△26.3%

エンタープライズDX事業は、主に企業や官公庁等を対象に、社内外のコミュニケーションにおけるDX（デジタルトランスフォーメーション）を支援するサービスを提供しております。

具体的には、自社開発の汎用Web会議システム「V-CUBE ミーティング」や「Zoom」の販売のほか、ディスカッションテーブル「V-CUBE Board」などの災害対策ソリューションやウェアラブルデバイスなど、企業向けのリモートコミュニケーションプロダクトを提供しております。また、顧客企業において映像組み込み型サービスの開発を容易にする「V-CUBE Video SDK」の提供やサービス開発及び運用支援をすることで、顧客企業におけるソリューション開発を支援しております。

当第1四半期連結累計期間のセグメント売上高は、前年同期比5.9%減の1,172,168千円となりました。これは前第1四半期連結累計期間にSDKの大型案件の検収があったためであり、SDKの従量課金やZoomの販売は堅調に推移しております。また、収益性の高い自社製品比率の低下に加え、円安に伴う海外製品の仕入価格の上昇によりセグメント利益率は20.7%から16.2%に減少し、セグメント利益は前年同期比26.3%減の190,098千円となりました。

II. イベントDX事業

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
売上高	1,453,826	1,076,552	△377,274	△26.0%
セグメント利益	225,667	△145,603	△371,270	—

イベントDX事業は、様々な分野におけるイベント、セミナーのリモート化を支援する事業であります。

具体的には、Webセミナー配信サービス「V-CUBE セミナー」や「EventIn」などのセミナー配信プロダクトを提供するほか、イベント配信に係る運用設計、当日の配信サポートや後日のイベントデータ解析などの運用支援サービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間のセグメント売上高は、前年同期比26.0%減の1,076,552千円、セグメント損失は145,603千円（前年同期はセグメント利益225,667千円）となりました。これは、主に国内の製薬業界の講演会の市場縮小の影響の他、北米におけるリアル回帰の影響が続いたためであります。

III. サードプレイスDX事業

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
売上高	909,986	761,176	△148,810	△16.4%
セグメント利益	72,175	250,136	177,961	246.6%

サードプレイスDX事業は、自宅や職場とは異なるサードプレイス（第3の場所）の提供や運用支援を行うことで、昨今日本に浸透しつつあるテレワークを1つのワークスタイルとして定着させることを目的とする事業であります。

具体的には、企業及び公共空間への「テレキューブ」の提供、公共空間におけるワークブースの管理運営システムの開発、「テレキューブ」において提供する関連サービスの開発を行っております。

当第1四半期連結累計期間では、セグメント売上高は前年同期比16.4%減の761,176千円となりました。これは、企業向けのワークブースの需要が一巡し、増加ペースが緩やかになった他、第1四半期に集中する傾向のあった公共案件が年間を通じて平準化される傾向に変化したためであります。

また、セグメント利益は前年同期比246.6%増の250,136千円となりました。これは、前第1四半期連結累計期間においてテレビ及びWeb媒体を利用した広告宣伝活動を実施しており、当第1四半期連結累計期間においてはその発生がなかったためであります。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：千円)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結累計期間	増減
資産	16,891,863	17,707,123	815,260
負債	10,902,333	11,621,060	718,727
純資産	5,989,529	6,086,062	96,533

①資産

第1四半期連結会計期間において、資産残高は前期末比815,260千円増の17,707,123千円となりました。これは、3月の年度末による売上高の伸長により売掛金残高が増加したこと、前期末に一時的に減少させていた借入金等のポジションを再度増額したことにより現金及び預金の残高が増加したこと、及び会社分割による事業承継を行ったことで当該事業に係るのれんが新たに発生したことによるものであります。

②負債

負債残高は、前期末比718,727千円増の11,621,060千円となりました。これは前期末に一時的に減少させていた借入金等のポジションを再度増額したことにより借入金残高が増加したためであります。

③純資産

上述の通り、借入の実行により負債残高が増加したため、自己資本比率は33.7%（前連結会計年度末は34.9%）となりました。また、為替レートが前期末よりも円安方向に動いたために為替換算調整勘定が増加したことで、純資産残高は前期末比96,533千円増の6,086,062千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の通期連結業績予想につきましては、2023年2月14日公表の連結業績予想から変更しておりません。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,699,697	1,915,546
受取手形及び売掛金	1,737,481	1,846,288
前渡金	1,200	8,157
その他	701,493	666,731
貸倒引当金	△17,761	△1,077
流動資産合計	4,122,111	4,435,647
固定資産		
有形固定資産	2,047,246	2,045,464
無形固定資産		
ソフトウェア	1,895,581	2,034,235
ソフトウェア仮勘定	1,127,471	1,294,858
のれん	4,071,947	4,135,026
無形固定資産合計	7,095,000	7,464,120
投資その他の資産		
投資有価証券	416,372	583,269
関係会社株式	337,466	354,837
長期貸付金	33,175	34,118
敷金及び保証金	340,928	339,919
繰延税金資産	1,875,064	1,826,517
長期前払費用	58,889	57,037
その他	566,609	567,192
貸倒引当金	△999	△999
投資その他の資産合計	3,627,505	3,761,892
固定資産合計	12,769,752	13,271,476
資産合計	16,891,863	17,707,123

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	494,496	560,879
短期借入金	2,627,160	3,688,386
1年内返済予定の長期借入金	3,998,600	4,063,600
契約負債	922,951	796,488
賞与引当金	91,824	94,133
未払法人税等	75,007	22,069
その他	1,114,427	904,582
流動負債合計	9,324,467	10,130,139
固定負債		
長期借入金	953,000	905,600
リース債務	310,631	270,422
資産除去債務	296,136	296,234
その他	18,098	18,663
固定負債合計	1,577,866	1,490,921
負債合計	10,902,333	11,621,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	92,190	92,190
資本剰余金	2,831,834	2,831,834
利益剰余金	2,500,230	2,434,926
自己株式	△794,791	△794,791
株主資本合計	4,629,464	4,564,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,826	81,929
為替換算調整勘定	1,218,365	1,320,197
その他の包括利益累計額合計	1,271,192	1,402,126
新株予約権	2,160	14,359
非支配株主持分	86,713	105,416
純資産合計	5,989,529	6,086,062
負債純資産合計	16,891,863	17,707,123

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,608,939	3,009,897
売上原価	1,947,337	1,702,838
売上総利益	1,661,602	1,307,059
販売費及び一般管理費	1,271,194	1,202,433
営業利益	390,408	104,626
営業外収益		
受取利息	798	1,793
受取保険金	420	1,421
助成金収入	5,286	1,608
投資有価証券評価益	—	7,004
その他	679	9,111
営業外収益合計	7,184	20,939
営業外費用		
支払利息	10,875	11,785
為替差損	10,600	4,937
支払手数料	170	748
投資有価証券評価損	—	18,592
持分法による投資損失	5,031	3,541
その他	242	5,450
営業外費用合計	26,920	45,056
経常利益	370,672	80,509
特別利益		
受取和解金	—	6,034
特別利益合計	—	6,034
特別損失		
固定資産除却損	759	235
リース解約損	4,170	—
和解金	7,282	20,967
その他	630	—
特別損失合計	12,843	21,202
税金等調整前四半期純利益	357,828	65,340
法人税、住民税及び事業税	21,180	7,611
法人税等調整額	16,880	6,961
法人税等合計	38,061	14,572
四半期純利益	319,767	50,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,434	18,988
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,333	31,779

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	319,767	50,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,270	29,102
為替換算調整勘定	369,908	101,832
その他の包括利益合計	411,179	130,934
四半期包括利益	730,946	181,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	712,259	163,000
非支配株主に係る四半期包括利益	18,687	18,702

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いにしたがって、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンタープライズDX事業	イベントDX事業	サードプレイスDX事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,245,126	1,453,826	909,986	3,608,939	-	3,608,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,245,126	1,453,826	909,986	3,608,939	-	3,608,939
セグメント利益	257,959	225,667	72,175	555,802	△165,394	390,408

- (注) 1. セグメント利益の調整額△165,394千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンタープライズDX事業	イベントDX事業	サードプレイスDX事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,172,168	1,076,552	761,176	3,009,897	-	3,009,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,172,168	1,076,552	761,176	3,009,897	-	3,009,897
セグメント利益又は セグメント損失(△)	190,098	△145,603	250,136	294,632	△190,006	104,626

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△190,006千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。